

祝成人

富合町校区の成人式が1月9日(日)、アスパル富合ホールであり、73名の新成人が晴れ着やスーツ姿で出席し祝福を受けました。思い出の歌「ベストフレンド」のピアノ演奏で式は始まりました。

新成人紫垣政和さんの司会で会は進行。主催者を代表して、村崎合併特例区区長が「本日を自分の行動に責任を持つことを自覚する日にしてください」。朽木熊本市議は「成人は『人と成る』です。眼をうちに向けて、二度とない人生を、志高く、大地に足をしっかりつけて歩いていって欲しい」とエールを贈りました。その後、3人の新成人が成人としての思いを発表。式終了後は恩師を囲んでの茶話会と富合町は若者の笑顔があふれました。

「若者の笑顔は富合町の活力です。今後も校区で成人式が続けられるといいですね」と臨席された方が話してくれました。今後の課題です。



「素晴らしい成人式をありがとうございました」 新成人代表 内野 美紀 (釈迦堂)



私たちは二十歳を迎え、既に社会に出て働いている人、学業に励んでいる人将来について迷っている人など立場は様々です。しかし、このように成人としての晴れの門出を迎えた今、私たちは社会人として自覚をもち、自分の行動に責任を持って前進していきたいと思っております。私は、現在東京の大学に行っています。故郷を離れ、親元を離れ、家族の大切さ、周りの人にどれだけ支えてもらっていたかを心から実感しています。東京での生活は、いろいろな人に会い、刺激を受け、新しい考えに触れとても充実しています。でも、この町に帰ってくるとほっとします。やっぱりここが故郷なのだと感じます。

雇用状況は不安定で経済状況がいいとは言えない世の中です。これから苦しい状況の方が多いかもしれません。それでも私たちは自分の目標、軸を見失わず向上心を持って努力してまいりたいと思っています。

最後になりましたが、お祝いや激励の言葉を頂きました村崎富合町合併特例区区長を始め来賓の方々、更に御臨席いただきました皆様方に成人を代表して心より感謝申し上げます。

簡単ではございますが、これをもって新成人の謝辞とさせていただきます。本日はありがとうございました。



「未来に向かってまっすぐに」 松川 大倫(木原)

現在、私は県外の大学に進学しスポーツ健康科学部に在籍しています。現在社会においては、生活習慣病の増加や子供の運動能力の低下などスポーツに触れる機会そのものが減少しています。これらの状況に対して大きく考えられるのが、スポーツを身近に楽しむ場所の減少など、個人の問題ではなく環境問題であると言えます。このような問題を学んでいくうちに私は今、社会において最も大切なことは人と人とのつながりではないかと感じています。今後更に増加していく高齢者社会の中で人とのふれあいはとても大切になると言えます。スポーツや身体活動を通していろいろな人との出会いを大切に、社会貢献ができたかと考えています。私自身幼いころから続けてきた野球を大学においても部活動として続けています。私にとって野球とは生きがいそのものと言えます。私がここまで野球ができてきているのは、この富合で勝ち負け以上に一緒に汗水を流した仲間との友情があり、楽しさを学べたからであると感じています。大学では練習内容から試合の日程まですべて学生主体で行っています。すべてにおいて責任ある行動力が重要であります。この経験はとても貴重であり、大切にしていきたいと思っています。

しかし、現在私たちを取り巻く環境は厳しく、就職活動も氷河期を迎えているなど私たちに課せられた問題はとても大きいものです。それでも希望を持って責任ある社会人としてこれから成長していかねばなりません。これから待ち受けているであろう壁は高いですが、それをひとつひとつ乗り越えていくことが、これまで育ててもらった方々への恩返しであると思い頑張りたいと思います。若い竹はまっすぐ伸びていきます。それは節目がしっかりしているからだと言われています。私たちはこの成人式という大切な節目を新たに、未来に向かってまっすぐ歩いて行きます。



「出合いを 人とのつながりを大切に」 江 朋美(莎崎)

現在、私はケーキ屋さんで働いています。大変ですが楽しく充実した毎日を送っています。多忙ではありますが、後輩もでき仕事の幅も広がり、パティシエという仕事に誇りを持っています。就職して2年目に入り、1年目とは違い社会の厳しさ、仕事の楽しさ、やりがいを日々実感しています。また、実家を離れ1人暮らしを始めたことで、今までの自分の甘さを感じ、家族の大切さ、温かさを感じています。

社会人となり、自分の時間は減りました。しかし、社会に出ることでたくさんの人との新しい出会いや、働くことの喜びを知りました。今日の成人式を一緒に喜んでくれる仲間もできました。自分が作ったケーキでたくさんの人が笑顔になってくれると思うと、毎日の仕事のつらさも吹き飛んでしまいます。お客様の「ありがとう」という一言で元気になります。本日成人式を迎えるに当たり、大人としての自覚を持ち自分の行動に責任を持って社会からも信頼される人になれるよう、精一杯努力していきます。そして今後の人生の中で、人とのつながりを何よりも大切にしたいと思います。そのつながりを通してこの富合町だけでなく、広くつながってたくさんの人たちとの助け合いができる人になります。



「一人ひとりの小さな一票を意識して」 上田 裕太(碓江)

二十歳になり選挙権を持つようになりました。今までは、選挙というものを特に意識しませんでした。昨年の参院選で投票して大きく考え方が変わりました。小さな一票かもしれませんが、その一票一票が集まり、今の日本を作っているということ意識するようになりました。また、政治や経済にも目を向けふだんから関心を持つようになりました。

私は今、大学で日本の現状を学び、漠然とではありますが、日本のために何かしたいと思いました。国を構成しているのは、ひとつひとつの地方自治体です。日本全体が良い方向に向かうためには、まず地方の活性化が必要です。そう考えたとき、私の頭の中に浮かんだのは生まれ故郷であるこの富合町でした。自分をここまで育ててくれた故郷に恩返しをしたいという気持ちも湧き起こってきました。私は残された3年間の大学生活で故郷のために、母国のために自分に何が

《新成人の主張》

できるかを模索し、それが活かせる場所を見つけ、ひいてはそれを一生の仕事(職)にできればと思います。有意義な大学生活を送り卒業し、立派な社会人となり、少しでも日本に貢献できるような人間になり富合に帰ってきたいと考えています。

今、私には大切な人がいます。ずっと探し続けた人ですが、東京でやっとみつけました。大人になることにより、親の承諾なしで結婚することができます。つまり、よりパートナーに対して責任を持ち、思いやる心というのを大切にしなければなりません。これから人ひとりを大切にする気持ち、思いやる心をより持ち責任ある社会人として歩いていきたいと思っています。

「交通安全宣言」 誓います「交通安全」 新成人代表 紫垣 雅也(榎津)

交通事故のない安全で住みよい郷土^{ふるさと}づくりは、富合町民の心からの願いです。私たちは本日のこの成人式において決意を新たにし、次のことを実践することを誓います。



- 一. 私たちは、新成人として自覚と責任を持ち、交通安全を自分自身の問題としてとらえ、交通ルールを守り、交通マナーの向上に努めます。
 - 一. 私たちは、車に乗車する際、必ずシートベルトを着用するとともに、飲酒運転や暴走運転などは絶対行いません。
 - 一. 私たちは、子どもや高齢者、体の不自由な人を交通事故から守るため、思いやりと優しさを持って行動します。
 - 一. 私たちは、交通安全の輪を広げ、安全で快適な交通社会の実現に努めます。
- 以上宣言します。

二十歳の笑顔

式典・茶話会の企画、運営とも新成人が担当しました。(敬称略)



笑顔で受付担当



司会を担当
紫垣 政和(榎津)



ピアノ演奏
成松 奈津子(平原)



「記念品」は「ハナミズキ」
河北 倫明(鳥場)



大人の顔になりました



まだまだ可愛い!!



振り袖似合ってます



友人と「ひさしぶり」



茶話会の進行を

アンケート… 式終了後新成人に聞きました。

- 73名中 53人より回答
- 今後も富合町校区の成人式開催について
富合町独自でを希望 50人 その理由は
・富合が好きだから ・同級生と会える
・絶対富合町開催がいい ・シンプルでいい
・参加人数が少なく、近くて参加しやすい
・熊本市の成人式参加も可能である等

合併特例区協議会のとりくみ

平成22年度 第9回 富合町合併特例区協議会

開催日:1月12日(水) 場所:富合総合支所 大会議室

報告1. 雁回敬老園の指定管理者について

熊本市立雁回敬老園の指定管理者は平成22年11月17日、指定管理者候補選定委員会にて候補者が選定され、12月市議会にて下記のように決定。

指定開始	平成23年4月1日
指定管理者	社会福祉法人 熊本市社会福祉事業団 熊本市花畑町3-1 熊本市役所花畑町別館内
指定期間	5カ年間
指定管理料	5年間 462,000,000円 (1年間 92,400,000円)

問い合わせ先 雁回敬老園 電話 357-4100

「指定管理者制度」は2003年の地方自治法改正により、「公の施設」の管理運営を、地方公共団体の指定した民間企業やNPO法人などでもできるようになったものです。

報告2. 「富合駅」について

- ①平成22年12月17日に駅名は「富合駅」と発表されました。
- ②開業：平成23年3月12日 新幹線全線開業と同時に開業します。
現在、駅ホームはJR九州、線路横断歩道橋は鉄道・運輸支援機構、東口・西口駅前広場は富合町合併特例区でそれぞれ建設中。
- ③無人駅で、上りは西口駅前広場、下りは東口駅前広場とスロープで直結し、上下線へは歩道橋で相互移動可能。両広場は車の乗降場として利用出来ます。
- ④駐輪場：東側は新幹線高架下に、西側は西口駅前広場に設置。
- ⑤駐車場：新幹線高架下に有料駐車場を、JR九州が開業までに設置予定。



現在建設中の「富合駅」。スロープ・歩道橋も準備中です。

お知らせ

婚活をサポート

「宇城広域連合」では「結婚活動相談所」を平成23年4月開設予定です。

「初婚、再婚問いません」「結婚したい方、人生の伴侶を見つけたい方」は利用申込書を準備し登録受付中です。登録に必要なものは①「利用申込書」②写真③本人と確認できるもの(運転免許書等)。詳細は富合総合支所市民生活課カウンターに準備。問い合わせは宇城連合 (TEL0964-32-4144)

火葬施設「龍燈苑」の利用について

熊本市との合併以前より富合町住民が利用していました火葬施設「龍燈苑」は、合併後も宇城広域連合構成区域として、区域内料金でしたが、平成23年4月1日からは、宇城広域連合脱退に伴い、構成区域外となり、構成区域外料金になります。

熊本市斎場(熊本市戸島町)と植木火葬場は市内料金で利用出来ます。

* 龍燈苑火葬場使用料金表 4月1日から適応されます。

	大人(12歳以上)	小人	死産児	改葬遺骨	保管料(遺骸)	保管料(遺骨)
構成区域内(宇土市・宇城市)	15,000円	12,000円	9,000円	6,000円	15,000円	1,500円
構成区域外(熊本市富合町)	40,000円	30,000円	22,000円	12,000円	25,000円	3,000円

問い合わせ先 健康福祉政策課 TEL 328-2340 富合総合支所 市民生活課 TEL 357-4111

どんどや

「パン、パンー」と竹のはじける音が富合町各地で!!

「どんどや」は小正月の行事で、正月の松飾りなどを家々から持ち寄り、竹で櫓を組み燃やす行事です。子どもの健やかな成長、そして住民達が健康に過ごせるよう富合町でも各地で行われています。区行事、子ども会行事として実施され、男の子の誕生を祝った神木が櫓の中心です。

どんどやの火にあたり、残り火で鏡餅を焼いて食べればその1年間は健康などの言い伝えもあります。また、住民の「ふれあい」の行事です。今年は、富合町の4箇所の様子を写真で紹介します。

平原区

1月16日(日)、区・子ども会で実施。9時、約100人が集合。田んぼの中に大きな櫓が出来上がりました。消防団と消防車も待機。準備整い10時50分に点火。



榎津区

榎津は毎年各組ごとに櫓ができます。

16日正午点火の「本札」は浜戸川堤防です。その約30m先の田んぼの中では「出屋敷」の櫓です。



廻江区

14日実施 浜戸川左岸河原 子ども達の帰宅を待っています。



清藤区

16日に実施。新幹線高架橋をバックに。来年は新幹線の車窓から見えるのでは。楽しみが増えましたね。



「さわやか学級閉級式」と「講演会」

期 日：平成23年3月18日(金)
会 場：アスパル富合ホール

さわやか学級発表会 午前9時～10時30分

展示発表：盆栽・書道・手描友禅・手芸・絵画
ステージ発表：箏・太極拳・童謡・吟詠・大正琴
活動報告：郷土の文化・文学に親しむ・料理
ミニバレー・グラウンドゴルフ

講演会 午前11時～正午

演題：「カントリーミュージックを通しての心のふれあい」
講師：チャーリー永谷さん(カントリー歌手)
申込：当日直接会場へ(無料)
「さわやか学級発表」と「講演会」はどなたでも参加できます。多くの方の参加をお待ちします。

富合公民館(アスパル富合)
TEL 357-4580

計画中・・・「新幹線車両基地・JR富合駅開業記念ウオークラリー」

実行委員会を設置。みんなで楽しめるものに

日時：平成23年3月13日(日) 午前10時～正午
場所：新幹線車両基地及びJR富合駅外周 約3km
参加：富合町町民・他(小学生低学年は保護者同伴)
※詳細は計画決定後にチラシなどでお知らせします。

富合小学校学習発表会

平成 23 年 1 月 30 日 (日) 午前 8 時 45 分開始
於富合小学校体育館

寒い日曜日でしたが、富合小学校の体育館は暖かい風が吹きました。全学年が力を合わせ、みんなで輝きました。「この星に生まれて」を全員で合唱。続いて、3年生の「祭」というテーマで群読と踊りを発表。その後学年別に発表。多くの保護者はカメラ、ビデオで撮影。家庭での話題になることでしょう。この日は「親子交通教室」も企画され、親子で登下校。各区より話しながらの登下校はすばらしい記念になり、「交通安全」をみんなで考えるいい機会になったようです。



3年生 「祭」 かつこよかったヨ 最高!



1年生 大きなカブを力を合わせて「ヨイショ」



5年生 「いのち」 4月からは6年生 楽しみです



2年生 「あしたへジャンプ」多くの学びがみえました



4年生の合奏は「嵐」の「Happiness」心を一つに



6年生 「平和の大切さを考える」すばらしい企画!



器楽部は「Troublemaker」「嵐」は人気です



「私の夢」
米原千夏さん(5年)
英語でスピーチ

2・3月行事予定

2月 18日	講演会
3月 7日	心配ごと相談日
9日	特設人権相談

「どんどん」は地域づくりに大きく貢献していると感じました。地域みんなの力で集まるのがいいですね。
(広報部 野口)

あ と が き